

楽しくチャレンジ！ 夏講座

郷内

公民館
だより

平成27年
9月号
発行
郷内公民館
Tel 485-4164

7月25日(土)に木工教室、26日(日)に夏に食べたい!つめたいスイーツ作り、備前焼にチャレンジ!!の3つの夏講座を行いました。今年も、参加された皆さんの心に、楽しい思い出ができたのではないのでしょうか。講座ごとに、一生懸命に取り組んだ様子をお伝えします。

13名参加、低学年が多く、悪戦苦闘しました。



木工教室では、一枚の板から巣箱を作ることにチャレンジしました。はじめに、藤川麻美先生に、木の性質や道具の使い方について、お話を聞きました。その後、保護者の人に手伝ってもらいながら、のこぎりを手にして、切り始めます。引くときに切れる日本ののこぎりは、力の入れ方にコツがあります。金づちを使って、くぎを打つのにコツがあります。真っ直ぐくぎに力を伝えなければ、くぎは曲がってしまいます。初めて工具を手にする参加者も多く、がんばって取り組みました。最後までやりきった笑顔と一緒に、この夏の宝物が一つ増えました。



夏に食べたい!つめたいスイーツ作りでは、オレンジとカルピスのゼリーとフルーツグミにチャレンジしました。はじめに、西山洋子先生より作り方の手順を聞きました。湯せんで材料を温め、混ぜ合わせます。オレンジのカップゼリーが固まる間に、数種類のフルーツグミを作ります。その後に、カルピスのムースを仕上げ、オレンジのカップゼリーの上に乗せ、飾りをつけたら完成です。ゼリーとグミ、両方に板ゼラチンを使いますが、味や硬さや形も変化をつけることができ、作って楽しいデザートでした。



先生の手元から、目が離せません。



焼き物の基礎を、やさしく教えてくれました。



備前焼にチャレンジ!!では、黒く少し硬い土を使って、思い思いの作品作りをしました。はじめに、尾鷲高明先生に、土のあつかい方のポイントを、わかりやすく教えてもらいました。土が乾燥し、硬くなりやすいので、作成時間が限られます。厚みがないと、焼成の時に割れてしまうこと、焼成後は2割ほど小さくなることなどを考えながら、湯のみやお皿を作りあげました。最後に日付と名前をいれ、自分だけの備前焼の作品の完成です。焼成まで時間がありますが、楽しみにお待ちください。

郷内文化大学

7月24日(金)に王革(オー・カク)女史をお迎えして、太極拳を教えることができました。最初に、中国武術から、広く中国人民に親しみやすい二十四式太極拳が生まれたことを説明してくだり、実演してくださいました。流れるような動きには、体幹や下半身がしっかりしていることが必要だそうです。一生続けることができる太極拳、皆さんも始めてみませんか?



ふれあいの園

7月10日(金)に、郷内婦人会、郷内中学校区人権学習推進委員の方々が、マリーゴールドの苗を植栽しました。梅雨の蒸し暑さを感じながらの作業でしたが、皆さんの協力できれいにできました。お日様が大好きな花なので、これからの生育が楽しみです。



9月・10月の予定

人権教育講演会

演題 「北朝鮮からの脱出」

元小学校教頭
講師 唐井 卓先生
日時 9月25日(金)

13:30~15:00

場所 郷内公民館 大会議室

※人権教育講演会ですので、どなたでも無料です。皆さまのご来館をお待ちしております。

郷内文化大学

演題 「民謡の歴史を訪ねてⅢ」

桃太郎のからくり博物館 館長
講師 住宅 正人先生(ちくわ笛)
日時 10月23日(金)

13:30~15:00

場所 郷内公民館 大会議室

※講座生以外の方は、受講料150円を頂戴いたします。軽快な民謡と楽しいお話が盛りだくさん!

★講座生・グループ生の皆さんが、日々の成果を発表します。とっさに来館ください。

郷内公民館祭のご案内

平成二十七年十一月十四日(土)・十五日(日)

